

平成28年度管外行政視察復命書
(無所属 未来・維新合同)

1. 期 日

平成28年10月18日(火)～20日(木) 2泊3日

2. 視察先及び研修事項

10月18日 岡山県 真庭市 林業の振興について
10月19日 " 津山市 雇用と定住移住促進について
10月20日 鳥取県 鳥取市 新庁舎建設について

3. 研修内容

①岡山県 真庭市は、岡山県北部で中国山地のほぼ中央で、北は鳥取県に接し東西30km、南北50kmで人口46,137人、面積828,53km²、人口密度58,34人、高齢化率33,55%、経常収支比率84,3%、財政力指数0,31、住み良さ総合276位、平成の大合併で9町村が合併し、平成17年真庭市が誕生。

[研修内容] 林業の振興について

1. 開 会 (真庭市議会事務局) 赤松様
2. 挨拶 (八代市議会無所属未来代表 山本幸廣) 会派を代表して、挨拶を述べた。
3. 調査研修 次の事項について、事前に調査項目として、通知した。
 - (1) 林業振興の概要
 - (2) 事業実績(事業取り組みの内容)
 - (3) 市民からの評価
 - (4) 今後の課題

◎上記の調査研修依頼により、別紙資料1～5により林業振興について、詳しい説明がなされた。(60分)

説明者 真庭市産業観光部、林業・バイオマス産業課) 小山主幹
(" ") 新谷主査

4. 質疑応答(40分)

- Q: 町村合併により森林組合は、いくつあるのか。労務班は、有るのか。
A: 合併前3組合が、現在2組合。労務班は、8班24名。6万m³を生産している。
- Q: 真庭バイオマス集積地について、基地数・買い取り価格
A: 6基地、買い取り価格は3,000円～5,000円/t。内500円/tを山主に還元している。200万円/月程度
- Q: 鹿等の獣害は無いか。
A: 今のところ、鹿による害は無い。今後、県と早めに協議したい。
- Q: ペレットの単価は、
A: 25円～30円/kg程度
- Q: バイオマス発電所は、三セクか民間か。
A: 10団体で出資し、新会社を設立している。市も30,000千円出資している。全体で、250,000千円。
- Q: CLTのメリットは。
A: 鉄骨、RCに比べコストが高いが、施工期間が短いのでコストも同程度となる。

Q：林業後継者の施策は。

A：林業だけではなく、福祉や教育等を含めた人材育成基金10億円を活用している。

Q：バイオマス発電所の売電価格 未利用木材32円/kwh、
一般木材 24円/kwhの分け方

A：ガイドラインに沿って、紙ベースによる証明書発行。

5. 閉会（八代市議会 議長鈴木田幸一）会派を代表してお礼を述べ、閉会した。

6. 所見

- ・真庭市は、平成17年3月9町村が合併し誕生した。総面積の79%が山林で656㎏を占めている。その内59%が人工林で、内72%を桧が占めている。地場産業の林業を振興するため、バイオマス産業都市「真庭」を目指し、取組を進めている。
- ・バイオマスタウン構想は、2006年4月認定、2009年3月改訂と先駆的な取り組みがなされてきた。
- ・民間では、CLTへの取り組みが先進的で、ホテルもあり、そこに宿泊した。
- ・バイオマスツアーも実施されており、年間3,000人が参加、宿泊者も1,500人になっている。丁度ツアーの一行（約20人程度）が発電所を見学していた。
- ・新本庁舎は、H23年3月竣工。鉄筋コンクリート4階建、7,353㎡
総事業費 27億3,500万円、正面玄関前の真庭回廊が強く目を引く。

②岡山県 津山市は岡山県の北部津山盆地の中央に位置し、人口103,714人、面積506.33㎏、人口密度205.37人、高齢化率25.45%、経常収支比率91.5%、財政力指数0.54、住みよさ総合181位

[研修内容] 雇用と定住移住について

1. 開会（津山市議会事務局）庶務調査係 近藤係長
2. 挨拶（津山市産業経済部歓迎挨拶）高塚部長より歓迎のご挨拶が述べられた。
（八代市議会維新代表 前垣信三）会派を代表して、挨拶を述べた。
3. 次の事項について、事前に調査項目として、通知した。
 - (1) 事業の概要
 - (2) 事業の特色
 - (3) 事業に対する市民からの評価
 - (4) 今後の課題

◎上記の調査研修依頼により、別紙資料「岡山県津山市移住支援」他岡山県津山市移住・定住ガイドブック等の資料により、丁寧な説明がなされた。（65分）

説明者 津山市産業経済部 仕事・移住支援室長兼総合企画部地域創生戦略室主幹
馬場室長

〃 仕事・移住支援室 金井主査

4. 質疑応答（35分）

Q：ポータルサイトの作成は、自前か委託か。

A：津山市内のコンサルに委託。

Q：費用は。

A：立ち上げ時は、10,000千円。その後5,000千円/年

3社のプロポーザルで決定

Q：事業費はどれ位か。

A：新規学卒者等地域内就職応援事業 3,500千円
出会い・結婚サポート事業 4,000千円
IJU(移住)トータルサポート事業 30,000千円

Q：地方創生交付金の活用状況は。

A：色々あるが、H27年度は14,000千円程度。今後活用していきたい。

Q：縁結びサポーターの人数、年齢層、男女別について

A：全体で34名、40～60代が多い。男女は半々。

Q：子ども医療費助成は。

A：乳幼児は無料。小学生は、入院通院共に1割負担、中学生は入院のみ1割負担。

Q：保育料は。

A：第3子以降無料化

Q：津山広域事務組合の業務内容は。

A：企業誘致や雇用に特化している

Q：仕事・移住支援室はなぜ産業経済部か。(通常企画部門)

A：稼ぐところが良いと判断。

5. 閉会 (八代市議会 無所属未来 代表山本幸廣) 会派を代表してお礼を述べ、閉会した。

6. 所見

- ・移住・定住・雇用等に対する取組がすごいと思った。50年後の人口推計に危機感。
- ・例えば、津山市まち・ひと・しごと総合戦略、仕事・移住支援室の設置職員配置、移住相談、情報提供、体験・見学、就職支援、住まいの準備(住まい情報バンク)お試しぐらし応援事業補助金、移住開始(3補助事業)、移住後の応援、新規学卒者地域内就職応援事業、出会い・結婚サポート事業、津山広域事務組合との連携
- ・26年度実績 相談件数 102件、移住実績 5世帯7人
- ・27年度実績 " 738件 " 76世帯126人
- ・資料として頂けなかったが、企業ガイドブックも素晴らしかった。

③鳥取県鳥取市市は、鳥取県の県庁所在市で県の東部に位置し、鳥取砂丘で有名。人口193,766人、面積765.31km²、人口密度250.71人、高齢化率22.97%、経常収支比率86.0%、財政力指数0.51、住みよさ：総合410位、平成16年11月1日市6町2村が合併。

[研修内容] 新庁舎建設について

1. 開会 (鳥取市議会事務局) 調査係 笠松係長
2. 挨拶 (鳥取市議会事務局歓迎挨拶) 川村事務局長より歓迎のご挨拶が述べられた。
(八代市議会維新代表 前垣信三) 会派を代表して、挨拶を述べた。
3. 次の事項について、事前に調査項目として、通知した
 - (1) 建設に至るまでの経緯
 - (2) 建設に伴う議会および市民の関わり
 - (3) 新庁舎の特色
 - (4) 進捗状況とスケジュール
 - (5) 建設に伴う課題

◎上記の調査研修依頼により別紙資料、1～4により、丁寧な説明がなされた。(6分)

説明者 総務部 庁舎整備局 蔵増局次長
// 尾坂局長補佐

4. 質疑応答 (30分)

Q: 現在の庁舎の建設年度は。

A: 平成37年度で耐震に問題がある。(22年度～23年度調査)

Q: 合併前の旧町村に支所はあるのか。

A: 総合支所を置いている。窓口業務など

Q: 基本設計・実施設計の額は。

A: 2億3,000万円

Q: 事業費と財源について

A: 市民交流棟を含めて98億4千万円程度と想定している。

Q: 地階は、免震構造のため出来ないのか。

A: 浸水防止のため地盤を2.5m嵩上げするので、地階は考えていない。

Q: 基本設計・実施設計は、プロポーザル方式で決定したか。

A: 6社により代表企業を決め、県内5社の内から3社を選びJVとした。

Q: オフィス環境整備業務委託業者も、プロポーザル方式で決定したか。

A: 岡山市内2社からのプロポーザルとして決定した

Q: 市の職員総数と新庁舎に配置する職員数は

A: 総数1,500人、新庁舎配置は900人を想定している。

Q: 職員1人当たりの執務面積が従来の総務省基準より、狭く感じるが。

A: 将来人口が減少し、職員数も減ることから充分と考えている

5 閉会 (八代市議会 無所属未来 副代表友枝和明)会派を代表してお礼を述べ、閉会した。

6. 所見

- ・現在に至るまで様々な紆余曲折が、有ったようだ。現在は順調に進捗している
- ・特に「鳥取市役所の位置を決める条例」が可決されるまで(H26.12月)
- ・H24年5月には、新庁舎建設問題で住民投票が行われている。
- ・H28.10には新庁舎建設工事発注方法等検討委員会が設置された。現在実施設計中
- ・一部の市民から市を相手に係争中とのこと。理由は、新庁舎の位置の変更と膨大な建設費。
- ・H29.7月新庁舎建設実施設計とりまとめ
- ・H29.10月建設工事着工(工期:約2年間)

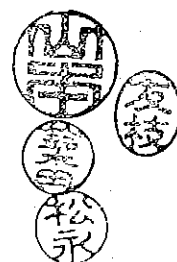
上記の通り平成27年度管外行政視察研修の結果を復命します。

平成28年10月21日

無所属 未来 代表

山本 幸 廣
友枝 和 明
鈴木田 幸 一
松 永 純 一

会 計



無所属 未来 代表 山本 幸 廣 様